

「新しい公共サービスの創造と市民社会」セミナー第3回の開催

10月3日、津市・三重地方自治労働文化センターにおいて今年度の事業の一つである「新しい公共サービスの創造と市民社会」セミナーの第3回を開催しました。当セミナーは、三重大学人文学部教授 児玉 克哉氏を座長にお迎えし、いかに住民と行政が「協働」して地域づくりを進めるか、行政の立場から住民参加による公共サービスのあり方及びNPOなど住民側の公共への参画などをテーマにしています。

3回目は、住民参加型社会実現の一手法としてのNPO活動の紹介として、名張市こどもの安全を守るコアラの会の取り組みを同会長の常俊朋子さんから、四日市別山安全なまちづくり「青色回転灯」について同推進委員長の伊藤嗣也さんから、NPOと行政の連携や協働のあり方について、めいわ市民活動サポートセンター理事長の世古口文子さんから報告をいただきました。